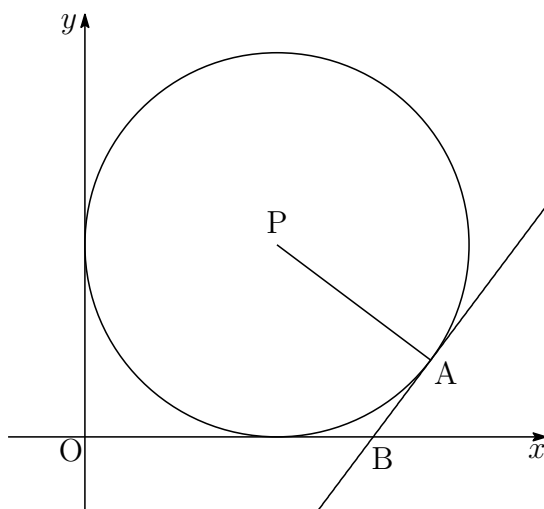


令和4年度 長崎大学2次試験後期日程(数学問題)
工学部 令和4年3月12日

- 1 下図のように中心 P の座標が (r, r) で半径 r の円がある. この円上の点 A における接線があり, その接線と x 軸との交点を点 B とする. なお, 点 A の座標は (x_0, y_0) , 点 B の座標は $(x_1, 0)$ であり, $r < x_0 < 2r$, $0 < y_0 < r$ である.



- (1) y_0 を, x_0, r を用いて表せ.
 - (2) 直線 PA の傾きを, x_0, r を用いて表せ.
 - (3) 直線 AB の傾きを, x_0, x_1, y_0 を用いて表せ.
 - (4) x_1 を x_0, y_0, r を用いて表せ.
- 2 (1) 関数 $y = \log \left(\frac{1 + \cos x}{1 - \cos x} \right)$ を x で微分せよ. ただし, $\log x$ は自然対数とする.
- (2) 次の不定積分を求めよ.

$$\int (e^x + \sin^2 x) dx$$

- (3) 円 $(x-4)^2 + y^2 = 4$ を y 軸のまわりに1回転してできる曲面で囲まれた部分の体積を求めよ.

解答例

1 (1) $P(r, r)$, $A(x_0, y_0)$ について, $PA^2 = r^2$ であるから

$$(x_0 - r)^2 + (y_0 - r)^2 = r^2 \quad \text{ゆえに} \quad (y_0 - r)^2 = x_0(2r - x_0)$$

$r < x_0 < 2r$, $0 < y_0 < r$ により

$$y_0 - r = -\sqrt{x_0(2r - x_0)} \quad \text{よって} \quad y_0 = r - \sqrt{x_0(2r - x_0)}$$

(2) (1) の結果から, 直線 PA の傾きは

$$\frac{y_0 - r}{x_0 - r} = \frac{-\sqrt{x_0(2r - x_0)}}{x_0 - r}$$

(3) $A(x_0, y_0)$, $B(x_1, 0)$ について, 直線 AB の傾きは

$$\frac{y_0}{x_0 - x_1}$$

(4) 直線 PA の傾き $\frac{y_0 - r}{x_0 - r}$ と (3) で求めた直線の傾きから

$$\frac{y_0 - r}{x_0 - r} \cdot \frac{y_0}{x_0 - x_1} = -1 \quad \text{よって} \quad x_1 = x_0 + \frac{(y_0 - r)y_0}{x_0 - r}$$

2 (1) $u = \frac{1 + \cos x}{1 - \cos x}$ とおくと $y = \log u$

$$u = \frac{2}{1 - \cos x} - 1 \quad \text{であるから} \quad \frac{du}{dx} = -\frac{2 \sin x}{(1 - \cos x)^2}$$

したがって

$$\begin{aligned} \frac{dy}{dx} &= \frac{dy}{du} \cdot \frac{du}{dx} = \frac{1}{u} \cdot \frac{-2 \sin x}{(1 - \cos x)^2} \\ &= \frac{1 - \cos x}{1 + \cos x} \cdot \frac{-2 \sin x}{(1 - \cos x)^2} = \frac{-2 \sin x}{(1 + \cos x)(1 - \cos x)} = -\frac{2}{\sin x} \end{aligned}$$

(2) $\sin^2 x = \frac{1}{2} - \frac{1}{2} \cos 2x$ より

$$\int (e^x + \sin^2 x) dx = e^x + \frac{x}{2} - \frac{1}{4} \sin 2x + C \quad (C \text{ は積分定数})$$

$$(3) (x-4)^2 + y^2 = 4 \text{ より } x = 4 \pm \sqrt{4-y^2}$$

求める体積を V とすると

$$\begin{aligned} \frac{V}{\pi} &= \int_{-2}^2 \{(4 + \sqrt{4-y^2})^2 - (4 - \sqrt{4-y^2})^2\} dy \\ &= 16 \int_{-2}^2 \sqrt{4-y^2} dy = 16 \cdot \frac{1}{2} \pi \cdot 2^2 = 32\pi \end{aligned}$$

$$\text{よって } \mathbf{V = 32\pi^2}$$